WORK 中野で働く

職種

事務、福祉、保育士、心理、
土木、造園、建築、機械、電気、
保健師、衛生監視、栄養士、
歯科衛生士、看護師、清掃など

求める人物像

- 自ら動き、前例にとらわれず挑戦する
- 地域に飛び出し人とのつながりを大切にする
- 人と地域をつなぎ、課題を解決する
- 広く学び、根拠を持って考えられる



区内の方々の声を聴く

中野区は区民の方や区内の事業者・団体など、
区内の方々の声を聴く機会を大切にしています。

◀区民と区長のタウンミーティング
中野のまちをより良いものとしていくため、区民の皆さんと区長の対話の機会を設けています。区政の課題や取り組みをテーマに、率直なご意見をいただいています。

INTERVIEW 職員インタビュー

その他職種の職員インタビューは
ホームページでお読みいただけます



事務　令和7年度採用　子ども教育部　育成活動推進課

◆業務内容は？
区内の児童館やキッズ・プラザといった、子どもたちの放課後の居場所等において、機械や設備の保守委託契約や修理・工事等の事務を担当しています。業者との契約手続きや、現場での急な故障対応を行っています。



▲中野区内の児童館

◆地域とのつながりを実感したことは？
児童館やキッズ・プラザ等、現場に行った際に子どもたちや乳幼児親子とコミュニケーションをとる機会があります。利用者の方々から直接伺ったご意見を、業務に反映できることもあり、地域とのつながりを実感しています。

◆職場の雰囲気は？
私の所属する育成活動推進課は比較的若い職員が多く、課全体としてコミュニケーションをとりやすい雰囲気です。上司の方々も穏やかな方ばかりなので、質問や相談もしやすくとても頼りになりますし、働きやすい職場だと思います。



建築技術　令和４年度採用　総務部施設課

◆業務内容は？
公共施設の整備を主に担当し、各施設の改修工事において、設計、積算、工事監理の一連の業務を実施しています。以前所属したまちづくり事業課では、中野区の北部を走る西武新宿線の地下化に伴う、駅周辺の整備事業にも携わっていました。

◆中野区の技術職の魅力は？
区内でも地域ごとに特色や文化が異なるため、多様なニーズや課題に対応する経験ができることが魅力です。また、都庁などへ出向することや、他区・都からの出向者が自分の上司になることもあり、他自治体の取り組みや考え方も学べます。

◆中野区を選んでよかったことは？
中野駅や西武新宿線沿線の駅周辺での再開発などのまちづくり事業や、区有施設の新築・改修工事など、都市整備の機会が多く、建築職を含めた技術職の関われるプロジェクトが豊富だと思います。また、20～30代の若手職員も多く、相談しやすい環境なのも魅力です。



▲改築後の区有施設



福祉　令和7年度採用　健康福祉部　生活援護課

◆業務内容は？
生活保護を受給している方に対して支援を行うケースワーク業務に携わっています。家庭訪問、電話対応、窓口対応、保護費の算定等の基本的な業務のほか、入院、引っ越し、施設入所等受給者の生活状況に応じた対応をしています。

◆職場の雰囲気は？
明るく温かい雰囲気の職場です。入区当初は初めての業務に戸惑うこともありましたが、係長や先輩が丁寧に教えてくれるので安心して働けます。人の人生に大きく関わる仕事であるため、相談しやすく、互いに助け合える環境が整っていることに日々感謝しています。



▲生活保護に関するポスター

◆仕事のやりがいは？
家庭訪問の際、受給者が抱える困りごとを丁寧に聞き取り、その課題に合った公的サービスへつなぐことができた時にやりがいを感じます。特に、その支援によって本人の生活が少しずつ安定し、「助かった」「安心できるようになった」という声を聞けた瞬間は、人の暮らしを支える仕事をしているという実感が湧きます。

経験者採用者も活躍中！



事務　令和４年度採用　子ども教育部　保育園・幼稚園課

◆転職のきっかけは？
中野区では常に新しい発想を取り入れていると知り、これから変わっていくまちに魅力を感じました。
そのようなところで働きたいと思い、学生時代によく訪れていたこともあって志望しました。

◆仕事のやりがいは？
これまで保育行政、観光振興に関する部署を経験し、予算決算や契約などの事務を担当しました。幅広いスキルが身についたと実感しており、自分の成長を感じます。これまでの経験を活かし、区民の方に役に立つことや喜ばれることを考えていきたいです。

◆ワークライフバランスは？
業務に行き詰まった時には上司や同僚に相談しながら、安心して働けています。
在宅勤務や時差勤務、1時間単位で取得できる有給休暇など、柔軟な制度を活用し、メリハリのある毎日を過ごしています。

